

ハザードマップは、万が一の地震や大雨によってため池が決壊する恐れのある場合の備えとして、自分や家族の命を守るために役立つ情報を提供するものです。また、住民のみなさんがマップを通じて、想定される災害を事前に知り、自らの避難を考え、地域の防災力向上に取り組まれることを目的としています。



※空欄に、学校や職場などあなた自身の緊急時の連絡先を書き込みましょう

緊急時の連絡先	行政機関	泉佐野市役所	072-463-1212	その他	
		泉佐野警察署	072-464-1234		
		泉州南消防組合泉佐野消防署	072-469-0119		
		泉佐野市上下水道局	072-467-2800		
	その他	りんくう総合医療センター	072-469-3111		

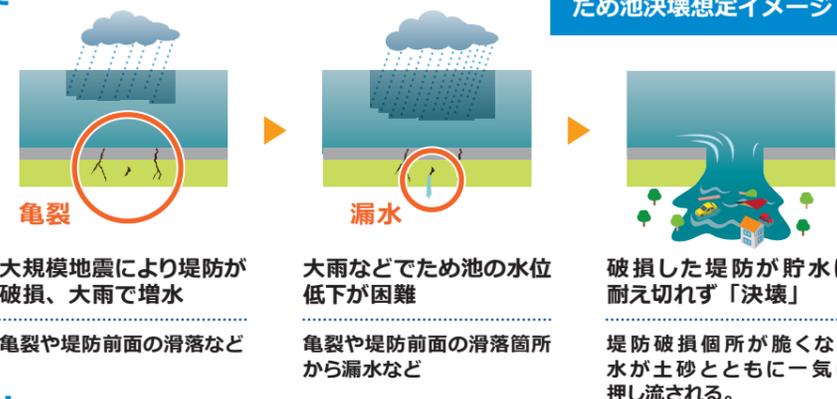
わが家の防災メモ	わが家の避難場所	
	家族の集合場所	
	緊急時の連絡先	
	かかりつけの病院	

非常持ち出し品の一例	<input type="checkbox"/> ろうそく・マッチ・ライター	<input type="checkbox"/> 貴重品	<input type="checkbox"/> 雨具
	<input type="checkbox"/> 懐中電灯	<input type="checkbox"/> 食料品	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 救急医薬品	<input type="checkbox"/> ヘルメットなど	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 飲料水（1人1日3リットルが目安）	<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 衣類・紙おむつ・生理用品	<input type="checkbox"/> 筆記用具	<input type="checkbox"/>

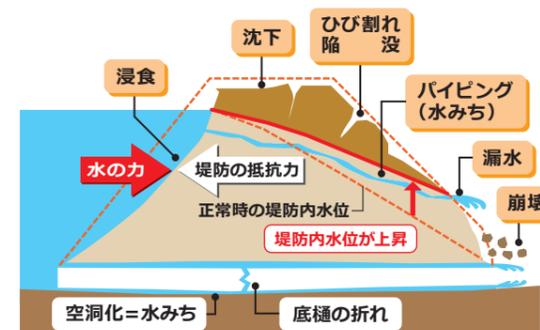
もしも、ため池の堤防が壊れたら

■ 氾濫シミュレーションについて

本ハザードマップ作成にあたり、万が一の事態でため池が決壊した場合、最大でどの程度の被害範囲となるかを知るために、最悪の状況を想定した被害予測を行いました。地図上では、想定される最大の浸水範囲と深さを示しています。



■ こんなとき、ため池が危ない!!



大雨時

- ・急激な水位上昇により、流水が堤体を越えようとする場合
- ・漏水が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合
- ・堤体が陥没し、漏水が生じた場合

地震時

- ・堤体の陥没やひび割れが発生し、急激な漏水量の増加や漏水に濁りが生じた場合

災害用伝言ダイヤル(171)

災害用伝言ダイヤル(171)は、「声の伝言板」(安否情報)の役割をする電話サービスです。被災地内とその他の地域の人々との間で、伝言の録音・再生をすることができます。

伝言の録音 **171 + 1 +** 被災地の人の電話番号 (市外局番から) ▶ **録音**

伝言の再生 **171 + 2 +** 被災地の人の電話番号 (市外局番から) ▶ **再生**

「171」をダイヤルし、ガイダンスに従って伝言の録音・再生をしてください。

大雨・洪水に関する情報

気象情報
雨量情報の入手先

PCから：<http://www.jma.go.jp/jp/warn/>
携帯から：<http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/i-index.html>

雨量の状況は：<http://www.jma.go.jp/jp/amedas/>



市からの避難に関する情報(避難指示等の情報)

高齢者等避難
避難に時間のかかる高齢者や障害のある人は、危険な場所から避難しましょう

避難指示
危険な場所から全員避難しましょう

緊急安全確保
すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。この発令を待つてはいけません!

市は、大雨などによって、災害の危険性を察知したら、防災行政無線や登録制メール、ホームページなどを通じて市民のみなさんに避難情報をお知らせします。大雨のときなど、このような避難情報が発表されたら、すぐに、避難行動を行いましょう。

泉佐野市 市民の皆さん

防災行政無線放送が聞こえなかったら? 避難指示等の情報と伝達経路
自動電話案内サービス 479-3710 に電話をかけ、放送内容をお聞きしましょう